

平成 1 8 年度

大分市美術館

年 報

目次

1. 運営方針	4
2. 沿革	5
3. 展覧会事業	6
1. 特別展	6
2. 常設展	27
3. サマー企画	38
4. 収蔵品小企画	41
5. 大分市美術展覧会	44
4. 教育普及事業	45
1. ハイビジョンシステム	45
2. ハイビジョンシアター	48
3. 夏休み子ども名作上映会	48
4. 芸術・文化に親しむ講座	49
5. 実技講座	49
6. アートカレッジ	49
7. 美術館で音楽会	50
8. 子ども講座	50
9. 出前鑑賞教室	51
10. 職場体験	52
11. ボランティア研修講座	52
12. ボランティア活動	53
13. 博物館実習	54
14. 各種刊行物	54
5. 資料収集事業	55
1. 美術品等収集事業	55
2. 平成18年度作品貸出実績	57
3. 図書	57
4. 映像資料	57
6. 管理運営	58
1. 職員数	58
2. 事務分掌	58
3. 利用状況	59
4. 建築設備概要	60
5. フロア別面積	62
6. 決算	63
7. 利用案内	63

8.	条例.....	64
9.	条例施行規則.....	64
7.	アートプラザ.....	65
1.	運営方針.....	65
2.	施設概要.....	65
3.	業務内容.....	65
4.	現代美術作品 大分市美術館所蔵 常設展示.....	67
5.	利用案内.....	68
6.	利用状況.....	68
7.	アートプラザ条例.....	69
8.	アートプラザ条例施行規則.....	69
9.	アートプラザ管理規則.....	69

1. 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ」美術館として、だれもが気軽に美術を楽しめる場と機会を提供している。年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できる常設展やさまざまな優れた分野の美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までが生涯学習の施設として「幅広く楽しむ」美術館の運営をめざしている。また、

- ① 豊後南画をはじめ、大分市にゆかりのある作家の優れた作品
- ② 美術史的展望に立ち、近・現代を中心とした芸術的に価値のある内外の作品
- ③ 将来方向として重視される環太平洋地域の美術についての作品
- ④ 歴史的文化遺産として貴重な美術資料

以上の方針に基づく収集保存活動をはじめとして、調査研究活動、展示活動、教育普及活動、広報活動という5つの活動を通じて、幅広く芸術文化の振興につとめている。

2. 沿革

昭和 60(1985)年		展示用美術品の購入開始
昭和 62(1987)年	6 月	市長、6 月議会において、美術館建設を表明 教育委員会社会教育課を所管事務担当とする
昭和 63(1988)年	8 月	大分市美術館基本構想委員会設置(委員 15 名、会長高辰雄画伯)
平成元(1989)年	3 月	ハイビジョン・シティ構想(郵政省)のモデル都市指定を受ける
	9 月	大分市美術館基本構想委員会が大分市美術館基本構想を答申
平成 2(1990)年	2 月	大分市美術館建設委員会設置(委員 17 名、会長高山辰雄画伯)
	4 月	教育委員会庶務課に美術館建設事務従事を置く
	5 月	美術館建設予定地を上野丘陵地に決定 (第 2 回大分市美術館建設委員会)
	6 月	(仮称)大分市美術館美術作品収集委員会設置要綱制定(委員 9 名)
平成 3(1991)年	4 月	設計者を内井昭蔵建築設計事務所と決定 (指名 5 社プロポーザル方式、第 4 回大分市美術館建設委員会)
	9 月	上野丘公園が「平成記念子どものもり公園(建設省)」に指定される
	10 月	市長、「美術館建設計画の見直し」を発表
平成 5(1993)年	4 月	教育委員会文化振興課を所管事務担当とする
平成 6(1994)年	12 月	市長、定例記者会見で旧県立図書館(磯崎新氏設計)の大分市での有効活用を発表
平成 7(1995)年	4 月	旧県立図書館を大分市が無償貸与を受ける
	9 月	美術館基本・実施設計委託(内井昭蔵建築設計事務所)
	12 月	美術館基本設計終了
平成 8(1996)年	4 月	教育委員会に美術館建設準備室を設置
	5 月	美術館実施設計完了
	9 月	美術館敷地造成工事着工
	12 月	美術館敷地造成工事完成 美術館新築工事着工
平成 10(1998)年	6 月	美術館本体工事完成
	9 月	美術館外構工事完成「大分市美術館条例」制定
	12 月	大分市美術館発足
平成 11(1999)年	2 月	17 日、開館
平成 12(2000)年	11 月	第 41 回建築業協会賞受賞
平成 14(2002)年	2 月	観覧者が 50 万人を超える
平成 16(2004)年	7 月	16 日、皇太子殿下行啓

3. 展覧会事業

3. 1. 特別展

3. 1. 1. 日本画二人展×2

概要 福田平八郎、高山辰雄など、近・現代日本画の巨匠を生み出した大分では、他にも優れた日本画家を輩出し、近年では、日本画を描く人の数は増加し、活況を呈している。

こうした要因として、地元大分で活躍する主要な日本画家が、自主的な研究会や展覧会を実施し、さらには自らの制作を通して後進の指導に努め、日本画の普及に尽力してきたことが挙げられる。

今回取りあげた紙谷義久、宮崎喜恵、鈴木忠実、上野未央の四氏は、現在大分の日本画界におけるリーダー的存在であり、日本画の振興に貢献してきた重要な作家である。

本展では、この四作家の画業を「日本画二人展×2」として二期に分けて紹介し、その活躍の跡をたどった。

会期 I：紙谷義久・宮崎喜恵 展 平成18年5月16日(火)～6月11日(日)

II：鈴木忠実・上野未央 展 平成18年6月13日(火)～7月9日(日)

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、大分ケーブルテレコム、エフエム大分

出品点数 102点

観覧者数 5,182人

観覧料 一般600(500)円／高大生400(300)円、中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

関連行事 ■作家トーク (無料)

① 紙谷義久

日時 平成18年5月21日(日) 午後2時～3時30分

参加者 80人

② 宮崎喜恵

日時 平成18年5月27日(土) 午後2時～3時30分

参加者 176人

③ 鈴木忠実

日時 平成18年6月17日(土) 午後2時～3時30分

参加者 172人

④ 上野未央

日時 平成18年6月24日(土) 午後2時～3時30分

参加者 123人

場 所 ハイビジョンホール

■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～

場 所 特別展示室

参加者 56人

印刷物 ・ポスターB2判・チラシA4判・図録30PA4版

関連記事 「紙谷義久展に寄せて」『大分合同新聞』5月25日

「宮崎喜恵展に寄せて」『大分合同新聞』6月1日

「鈴木忠実展」『大分合同新聞』6月22日

「上野未央展」『大分合同新聞』6月29日

(担当/野田)

前期：紙谷義久・宮崎喜恵二人展

番号	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法
1	紙谷 義久	寒い朝 1月	1983	162×130	紙本彩色
2	紙谷 義久	立春 2月	1983	91×116.5	紙本彩色
3	紙谷 義久	早春 3月	1984	162×130	紙本彩色
4	紙谷 義久	洛陽の石仏 I	1985	162×112	紙本彩色
5	紙谷 義久	雨季 7月	1986	145.5×145.5	紙本彩色
6	紙谷 義久	洛陽の石仏 II	1986	162×112	紙本彩色
7	紙谷 義久	月夜 9月	1987	145.2×112	紙本銀地彩色
8	紙谷 義久	森の中 11月	1987	162×130.3	紙本彩色
9	紙谷 義久	育む 12月	1989	162×130	紙本彩色
10	紙谷 義久	シオン城	1989	162×130	紙本彩色
11	紙谷 義久	さるだんご 2月	1990	145.5×112	紙本彩色
12	紙谷 義久	ロンドン塔の番人	1990	162×112	紙本彩色
13	紙谷 義久	くずの花 10月	1994	91×116.5	紙本彩色
14	紙谷 義久	母子 6月	1996	130.5×89.5	紙本彩色
15	紙谷 義久	遊ぶ 10月	1996	145.2×112	紙本彩色
16	紙谷 義久	毛づくろい 10月	2000	130.5×130	紙本彩色
17	紙谷 義久	子ざるどうし 1月	2000	162×130	紙本彩色
18	紙谷 義久	夜明け 8月	2001	117×91	紙本彩色
19	紙谷 義久	待って 9月	2001	91×116.5	紙本彩色
20	紙谷 義久	水仙	2003	91×72.8	紙本彩色
21	紙谷 義久	ジュピター 3月	2004	73×91	紙本彩色
22	紙谷 義久	ベネチアの海	2005	117×91	紙本彩色
23	田川 奨	君が代蘭	1937	227.3×181.8	紙本彩色
24	田川 奨	万象	1982	145.5×112.1	紙本彩色
25	田川 奨	春雷	1987	145.5×112.1	紙本彩色

26	宮崎 喜恵	冬の日	1949	115×76	油彩・カンバス
27	宮崎 喜恵	ぎよば	1960	135.7×59.7	紙本彩色
28	宮崎 喜恵	網	1961	80.5×151.0	紙本彩色
29	宮崎 喜恵	すなどる人	1962	183.5×91.7	紙本彩色
30	宮崎 喜恵	高校生	1978	160.5×129	紙本彩色
31	宮崎 喜恵	いたずらっ子	1985	161×69.5	紙本彩色
32	宮崎 喜恵	アトリエにて	1985	160.5×69	紙本彩色
33	宮崎 喜恵	少女	1987	116.5×84	紙本彩色
34	宮崎 喜恵	彼岸	1988	160.5×129	紙本彩色
35	宮崎 喜恵	あだし野	1990	162.1×130.3	紙本彩色
36	宮崎 喜恵	母と子	1991	160.5×82.5	紙本彩色
37	宮崎 喜恵	母と子	1991	160.5×129	紙本彩色
38	宮崎 喜恵	春日	1993	176.0×85.5	紙本彩色
39	宮崎 喜恵	春を待つ	1994	160×78.5	紙本彩色
40	宮崎 喜恵	少女	1994	145×112	紙本彩色
41	宮崎 喜恵	磨崖の佛さん	1999	160.5×110.5	画布彩色
42	宮崎 喜恵	里の佛さん	1999	130.3×130.3	画布彩色
43	宮崎 喜恵	お助け地藏さま	2000	130.3×130.3	画布彩色
44	宮崎 喜恵	雪ん子(かなちゃん)	2002	116.5×80	紙本彩色
45	宮崎 喜恵	救	2003	129×128.5	画布彩色
46	宮崎 喜恵	想う	2004	115×89	画布彩色
47	宮崎 喜恵	黒い雨	2005	97.0×97.0	画布彩色
48	宮崎 喜恵	立つ	2006	162.1×130.3	画布彩色

後期：鈴木忠実・上野未央二人展

番号	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法
49	鈴木 忠実	黒きマリア	1980	145.5×112.1	紙本彩色
50	鈴木 忠実	黒い聖母	1988	162.1×262.0	紙本彩色
51	鈴木 忠実	シャルトル	1988	162.1×262.0	紙本彩色
52	鈴木 忠実	黒き聖母	1990	148.0×72.0	紙本彩色
53	鈴木 忠実	旧約の王達	1990	148.0×72.0	紙本彩色
54	鈴木 忠実	白い聖堂	1991	148.0×72.0	紙本彩色
55	鈴木 忠実	アンゼルス	1991	148.0×72.0	紙本彩色
56	鈴木 忠実	飛翔	1993	162.1×262.0	紙本彩色
57	鈴木 忠実	佇む	1994	162.1×130.3	紙本彩色
58	鈴木 忠実	ベールの実 I	1996	154.0×444.0	紙本彩色
59	鈴木 忠実	PASHUPATINATH	1997	162.1×262.0	紙本彩色
60	鈴木 忠実	ベールの実 II	1997	162.1×130.3	紙本彩色
61	鈴木 忠実	ベールの実 IV	1997	90.9×116.7	紙本彩色
62	鈴木 忠実	立つ	1998	130.3×130.3	紙本彩色
63	鈴木 忠実	家路	1998	162.1×262.0	紙本彩色
64	鈴木 忠実	水売り	1999	90.9×72.7	紙本彩色
65	鈴木 忠実	乾季	1999	90.9×90.9	紙本彩色

66	鈴木 忠実	魚売り	2000	90.9×72.7	紙本彩色
67	鈴木 忠実	JAISALMER	2001	72.7×60.6	紙本彩色
68	鈴木 忠実	霧を行く	2002	162.1×262.0	紙本彩色
69	鈴木 忠実	SAM 砂丘	2003	162.1×262.0	紙本彩色
70	鈴木 忠実	路上	2004	90.9×72.7	紙本彩色
71	鈴木 忠実	ミテラ画の里	2004	162.1×262.0	紙本彩色
72	鈴木 忠実	ギザの男	2005	72.7×60.6	紙本彩色
73	鈴木 忠実	鷲(うそ)	2005	72.7×60.6	紙本彩色
74	鈴木 忠実	生	2005	162.1×262.0	紙本彩色
75	鈴木 忠実	RAJASTHAN	2005	130.3×130.3	紙本彩色
76	上野 未央	レクイエム(鎮魂歌) I	1983	227.3×227.3	紙本彩色
77	上野 未央	暗炎	1983	181.6×454.6	紙本彩色
78	上野 未央	レクイエム(鎮魂歌) III	1985	227.3×227.3	紙本彩色
79	上野 未央	華炎	1985	148.0×72.0	紙本彩色
80	上野 未央	富貴花	1986	72.7×90.9	紙本彩色
81	上野 未央	レクイエム(鎮魂歌) VII	1987	227.3×227.3	紙本彩色
82	上野 未央	華	1988	径 59.0	紙本彩色
83	上野 未央	風韻	1989	227.3×227.3	紙本彩色
84	上野 未央	華<牡丹図>	1991	72.7×90.9	紙本彩色
85	上野 未央	バリの踊り子(少女)	1992	116.7×90.9	紙本彩色
86	上野 未央	秋草図	1993	181.6×227.3	紙本彩色
87	上野 未央	椿花図	1994	60.6×72.7	紙本彩色
88	上野 未央	'95 挽歌	1995	181.6×227.3	紙本彩色
89	上野 未央	燐	1995	81.0×127.0	紙本彩色
90	上野 未央	初夏	1998	径 59.0	紙本彩色
91	上野 未央	燦々<原尻の滝>	1999	227.3×724	紙本彩色
92	上野 未央	秋聲	2001	181.8×227.3	紙本彩色
93	上野 未央	寒邨暮色	2001	181.6×227.3	紙本彩色
94	上野 未央	'03 創(いのち)	2003	90.9×116.7	紙本彩色
95	上野 未央	華	2003	45.5×53.0	紙本彩色
96	上野 未央	春宵	2003	45.5×53.0	紙本彩色
97	上野 未央	朧	2003	45.5×53.0	紙本彩色
98	上野 未央	'04 創(いのち)	2004	130.3×130.3	紙本彩色
99	上野 未央	聖樹桜観音	2004	径 59.0	紙本彩色
100	上野 未央	'05 創(いのち)-III	2005	181.6×227.3	紙本彩色
101	上野 未央	'06 創(いのち)-V	2006	181.6×227.3	紙本彩色
102	上野 未央	宙	2006	181.6×454.6	紙本彩色

3. 1. 2. ボックスアート プラモデルパッケージと戦後の日本文化 大和、スーパーカーそしてガンダムまで

概要 1950年代後半に登場したプラモデルは、瞬く間に人々の心をとらえ、時代毎にその姿を変えながら子ども達の夢を育ててきた。また、戦後以降の美術や文化の成果が反映されたその箱のデザインは、子ども達にわくわくする空想の喜びを与えた。

本展では、プラモデルの箱絵（ボックスアート）を中心に、プラモデル、少年雑誌やジオラマ等を一堂に展示し、戦時下から戦後の高度成長期を経て現在にいたる大衆文化の興味深い一面を紹介した。

会期 平成 18 年 7 月 15 日（土）～9 月 4 日（月）

主催 大分市美術館、大分合同新聞社

後援 NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、
OAB 大分朝日放送、大分ケーブルテレコム、エフエム大分

協力 (株)タミヤ、(株)ハセガワ、(株)アオシマ文化教材社、(株)バンダイ、ロックウェーブ
企画協力 モマ・コンテンポラリー

出品点数 ボックスアート 150 点及びプラモデル等関連資料

観覧者数 16,708 人

観覧料 一般 800(600)円／高大生 600(400)円

中学生以下無料

※()内は 20 名以上の団体。

関連事業 ■講演会 (無料)

日時 7 月 23 日（日）午後 1 時 30 分～3 時 30 分

場所 研修室

講師 田宮俊作氏（株式会社タミヤ代表取締役社長）、
工藤健志氏（青森県立美術館学芸員）

演題 戦後の日本文化とプラモデル

参加者 188 人

■美術館職員による展示解説 (要観覧料)

日時 会期中毎週水曜日 午後 2 時～

場所 企画展示室

参加者 85 名

関連記事 「ワクワク夢の世界 ボックスアート展」『大分合同新聞』8 月 7 日
(抜粋) 「強烈なインパクト」波多野義孝 夕刊『大分合同新聞』8 月 24 日

(担当 岡村)

番号	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	材質.技法
1	作家不明	ヴァンガード(ソリッドモデル)	1950	30.5x64.7	水彩/紙
2	小松崎 茂	ドイツ パンサータンク	1961	35.3x35.4	鉛筆、水彩/紙
3	六車 弘	1/450 アメリカ戦艦 ミズーリ	1961	67x97	水彩/紙
4	小松崎 茂	アメリカ陸軍対空戦車 M42 ハンター	1962	20.1x31.5	鉛筆、水彩/紙
5	上田 毅八郎	日本戦艦 大和	1962	41.5x72.2	水彩/ボード
6	上田 毅八郎	日本戦艦 武蔵	1962	41.5x72.2	水彩/ボード
7	梶田 達二	フォードGT	1962	39x24.5	水彩/紙
8	小松崎 茂	日本海軍零式艦上戦闘機 52 型	1963	21x34.5	鉛筆、水彩/紙
9	小松崎 茂	アメリカ 175 mm自走砲 ロングトム	1963	21.4x44.5	水彩/紙
10	小松崎 茂	スイス陸軍装甲車 スコーピオン	1963	21.4x42.1	鉛筆、水彩/紙
11	上田 毅八郎	1/450 日本航空母艦 信濃	1963	28.5x84	ボード/紙
12	平野 光一	ハンター	1963	22x46	鉛筆、水彩/紙
13	梶田 達二	リンカーンコンチネンタル	1964	69x39	水彩/紙
14	小松崎 茂	日本陸軍一式戦闘機三型甲 隼	1964	21x42.5	鉛筆、水彩/紙
15	上田 毅八郎	ジェットアロー	1964	31x56	ボード/紙
16	梶田 達二	フェラーリ 250GTO	1964	38x24	水彩/紙
17	高荷 義之	ドイツ III号戦車	1965	38.3x57.5	鉛筆、水彩/紙
18	小松崎 茂	日本海軍試作局地戦闘機 J7W1 震電	1965	19x43	鉛筆、水彩/紙
19	上田 毅八郎	ポリスパトロール	1965	35x66.5	水彩/ボード
20	川上 恭弘	ロータス 30	1965	22x53.1	水彩/紙
21	作家不明	フェラーリ 330P2	1966	23.8x59.8	水彩/紙
22	六車 弘	1/72 二式大艇	1966	29x54.5	水彩/紙
23	小松崎 茂	ソビエト襲撃砲戦車ジューコフ	1966	31x44	鉛筆、水彩/紙
24	高荷 義之	ソビエト襲撃砲戦車ジューコフ	1967	23.6x42.5	水彩/紙
25	川上 恭弘	ホンダ F-1	1967	54.4x38	水彩/ボード
26	大西 将美	ドイツ重戦車 キングタイガー	1967	50.3x77.3	水彩/紙
27	大西 将美	フランス A.M.X.30 ナポレオン	1967	26x43.6	水彩/紙
28	六車 弘	フェラーリ250ルマン	1967	47x68	水彩/紙
29	大西 将美	フィアット G.91	1968	31x54.5	水彩/ボード
30	六車 弘	1940 年型フォードクーペ	1968	36x61	水彩/紙
31	六車 弘	1929 年型ロードスター	1968	44x67	水彩/紙
32	六車 弘	1940 年型フォードセダン	1968	48.5x68	水彩/紙
33	六車 弘	モホークB(旧)	1968	46x68	水彩/紙
34	六車 弘	1/72 連山	1968	35.5x57.5	水彩/紙
35	六車 弘	1/72 一式陸攻	1969	67x98	水彩/紙
36	高荷 義之	スウェーデン“S”バルカン新鋭戦車	1969	54.6x71.2	鉛筆、水彩/紙
37	小松崎 茂	日本海軍局地戦闘機 JACK 雷電	1969	28.5x48	鉛筆、水彩/紙
38	梶田 達二	アポロ 11 号 月着陸船	1970	36.2x51.5	水彩/紙
39	川上 恭弘	ホンダ・ドリーム CB750	1970	71.3x99.8	水彩/ボード
40	中西 立太	アメリカ M60A1E1 ビクター	1970	36.3x67.8	鉛筆、水彩/ボード
41	六車 弘	フォッケウルフ FW190	1970	33x56.5	水彩/紙
42	高荷 義之	アメリカ M60A1 シャイアン戦車	1970	39.6x72.4	水彩/ボード

43	高荷 義之	イギリス高速魚雷艇ボスパー	1971	37.8x72.8	鉛筆、水彩/ボード
44	上田 毅八郎	'Bianchi' U.S.A	1971	37.5x46.3	水彩/ボード
45	上田 毅八郎	戦艦 山城	1971	26x80	水彩/ボード
46	上田 毅八郎	航空母艦 飛龍	1971	26x80	水彩/ボード
47	上田 毅八郎	戦艦 陸奥	1971	24x77.7	水彩/ボード
48	上田 毅八郎	1/72 フジ T-1A	1971	36.2x51.5	水彩/ボード
49	上田 毅八郎	日本航空母艦 信濃(しなの)	1971	26.4x80.2	水彩/ボード
50	上田 信	F-86F セイバー & ミグ-15	1971	33x51	水彩/ボード
51	平野 光一	アメリカ対空自走砲 M42 ダスター	1971	65.0x101.7	水彩、ポスターカラー/ボード
52	大西 将美	日本陸軍四式戦闘機キ-84 I 型甲 疾風	1971	39x67.2	水彩/ボード
53	高荷 義之	ドイツ駆逐戦車 カノン	1971	27x51.5	水彩/ボード
54	上田 毅八郎	日本航空母艦 赤城	1972	41.5x72.5	水彩/ボード
55	大西 将美	ドイツ 88mm 砲 Flak36/37	1972	51x76.3	水彩/ボード
56	高荷 義之	日本海軍二式水上戦闘機(A6M2-N)	1973	43.2x72.6	鉛筆、水彩/ボード
57	上田 毅八郎	潜水艦 伊-400	1973	20x52.5	水彩/ボード
58	上田 毅八郎	日本潜水艦 伊-16・伊-58	1973	22.9x53.2	鉛筆、水彩/ボード
59	上田 毅八郎	アメリカ海軍航空母艦エンタープライズ	1974	25.6x72.5	水彩/ボード
60	上田 信	ドイツ歩兵突撃セット	1974	51.4x35.2	水彩/ボード
61	小池 繁夫	1/72 ドイツ列車砲 K5(E)レオポルド	1975	34.5x55.5	水彩/紙
62	高荷 義之	イギリス戦車 チーフテン Mk.5	1976	51.5x72.6	水彩/ボード
63	小池 繁夫	1/72 Great 040 60cm モーゼルカール	1976	25x44	水彩/紙
64	上田 毅八郎	1/700 ドイツ潜水艦Uボート 7C/9C	1976	23x49.5	鉛筆、水彩/紙
65	川上 恭弘	マクラーレン M23	1977	48.4x72.8	水彩/ボード
66	島村 英二	ランボルギーニ・カウンタック LP500S	1978	51.5x72.9	水彩/ボード
67	上田 毅八郎	1/700 日本郵船氷川丸	1979	24x61	ボード/紙
68	小池 繁夫	1/200 日本航空ボーイング 747 ジャンボ	1980	26x50.5	水彩/紙
69	青島 敏行	フェラーリ 312T4	1980	51.5x73	水彩/ボード
70	小池 繁夫	1/200 スペースシャトル オービターW/ブースター	1985	38.5x25	水彩/紙
71	上田 毅八郎	ひばり	1985	18.8x41.5	水彩/紙
72	上田 毅八郎	いしかり	1985	18.8x41.5	水彩/紙
73	川上 恭弘	ロータス・ホンダ 99T	1987	51.5x72.8	水彩/ボード
74	小池 繁夫	1/48 川西 局地戦闘機 紫電改	1988	25x40	水彩/紙
75	川上 恭弘	マクラーレンホンダ MP4/4	1988	51.5x72.8	水彩/ボード
76	江間 浩司	ドイツタイガー I 重戦車(後期生産型)	1989	51.4x72.8	水彩/ボード
77	吉田 勇治	1/24 チャージマツダ767B	1990	36.4x51.5	水彩/ボード
78	佐竹 政夫	九〇式艦上戦闘機2型 (ファインモールド)	1990	38x62	水彩/紙
79	吉田 勇治	1/24 ランチャデルタ HF インテグラールレ 16V	1991	31.5x45.9	水彩/ボード
80	溝川 秀男	マクラーレン MP4/6 ホンダ	1991	54x76.3	水彩/ボード
81	高荷 義之	アメリカ海軍 PBR31Mk. II ピパー	1991	44.3x72.5	アクリル/ボード
82	溝川 秀男	マツダ 787B (1991年ル・マン 24時間レース優勝車)	1992	45.6x64.8	水彩/ボード

83	高荷 義之	アメリカ強襲水陸両用兵車 AAVP7A1 アップガンシードラゴン	1992	51.4x72.6	アクリル/ボード
84	和田 隆良	1/24 ジョーダンヤマハ192	1992	30x45.2	水彩/紙
85	和田 隆良	1/24 ウィリアムズルノーFW14B 1992 年型	1992	32x48.5	水彩/紙
86	N.GALLOWAY	マクダネル・ダグラス F-15 ストライクイーグル	1993	44.3x84.3	水彩、鉛筆、コンテ/ ボード
87	佐竹 政夫	CF-18ホーネット カナディアンエアフォース	1993	39x58.6	水彩/紙
88	和田 隆良	1/24 ホンダ F1 RA272E 1965 アメリカ GP	1996	32.6x48.2	水彩/紙
89	.OLIVEREAU	ブリストル・ボーファイターMk.VI	1997	44.3x30.1	水彩/ボード
90	江間 浩司	アメリカ 40トン戦車運搬車 “ドラゴンワゴン”	1998	51.5x73.2	アクリル/ボード
91	上田 毅八郎	日本海軍戦艦 大和(やまと)	1998	46x72.7	不透明水彩、鉛筆/ ボード
92	江間 浩司	ドイツ 18トン重ハーフトラック・FAMO	1999	51.5x72.8	アクリル/ボード
93	大西 将美	ドイツ アフリカ軍団ロンメル元帥	1999	60.8x41.5	水彩/ボード
94	小池 繁夫	1/48 F-104J スターファイター 航空自衛隊	2000	19x36.5	水彩/紙
95	福村 一章	トヨタ GT-one TSO20	2000	51.5x72.8	水彩/ボード
96	平根 隆広	アンフィニ RX-7	2000	36.1x51.5	水彩/紙
97	小池 繁夫	1/48 AH-64D アパッチロングボウ	2001	27x42.5	水彩/紙
98	天神 英貴	スピットファイア Mk.I	2001		CG(コンピューター グラフィックス)
99	よした のぶひこ	エンツォ・フェラーリ	2002	44.3x68.6	水彩/ボード
100	大西 将美	Pkw.K1 キューベルワーゲン 82 型	2003	66.0x40.0	水彩/ボード
101	江間 浩司	陸上自衛隊軽装甲機動車イラク派遣仕様	2004	51.5x72.8	アクリル/ボード
102	小池 繁夫	1/32 疾風	2004	30.7x40	水彩/紙
103	大西 将美	アメリカ M4 シャーマン戦車(初期型)	2004	67.1x38.1	水彩/ボード
104	小池 繁夫	1/350 戦艦三笠 日本海海戦	2004	30.5x48.3	水彩/紙
105	寺田 敬	ドイツ駆逐戦車ヘッツァー中期生産型	2005		CG
106	小池 繁夫	1/350 三笠 黄海海戦	2005	24.3x36.2	水彩/紙
107	寺田 敬	ソビエト自走砲 SU-122	2006		CG
108	小松崎 茂	スーパーカー	1962	37.5x42	水彩/紙
109	小松崎 茂	双胴ボートカタマラン デラックス	1963	26.3x41	鉛筆、水彩/紙
110	小松崎 茂	自動浮潜式ミサイル潜水艦グレイバック	1966	15x45.5	鉛筆、水彩/紙
111	小松崎 茂	自動浮潜式ミサイル潜水艦ハリバット	1966	15.3x45	鉛筆、水彩/紙
112	小松崎 茂	ファイターナイン	1967	24x37.5	水彩/紙
113	小松崎 茂	ジョー90 マックスカー	1969	46.5x65	水彩/紙
114	小松崎 茂	強力6輪装甲車 U87 スترونガー	1969	22x40	水彩/紙
115	小松崎 茂	バージュル人形付 サンダーバード TB2 号	1971	19x33	水彩/紙
116	上田 毅八郎	アタック7シリーズ スカーレッド	1971	36.0x57.9	水彩/ボード
117	上田 毅八郎	サンダーセブン	1971	32x51.6	水彩/ボード
118	根本アートセンター	光の戦士 ダイヤモンド・アイサンダー号	1973	38.0x28.0	
119	梶田 達二	流れ星	1976	54.2x69.5	水彩/紙
120	根本アートセンター	合体マシン 8号 ターゲットキャリア	1977	36x47.3	水彩/紙
121	根本アートセンター	合体マシン 7号 レッドクリッパー	1977	36x47.3	水彩/紙

122	根本アートセンター	合体巨神イデオ	1980	32.5x47.5	
123	作家不明	ジョング	1980	26x43	水彩/紙
124	根本アートセンター	合体戦士アクロバンチ	1982	50.5x36.0	
125	石橋 謙一	1/144 ウォーカー・マシン ザブングル	1982	36.4x25.7	ガッシュ/紙
126	石橋 謙一	1/144 ウォーカーマシン ダッカータイプ	1982	36.4x25.7	ガッシュ/紙
127	石橋 謙一	1/144 ウォーカーマシン カプリコタイプ	1982	36.4x25.7	ガッシュ/紙
128	石橋 謙一	1/1200 ガウ攻撃空母	1982	25.7x36.4	ガッシュ/紙
129	石橋 謙一	1/144 コアブスター	1982	36.4x25.7	ガッシュ/紙
130	開田 裕治	バルタン星人	1983	50.5x35.5	水彩/紙
131	開田 裕治	ゴモラ	1983	50.5x35.5	水彩/紙
132	開田 裕治	ゴジラ	1983	50.5x35.5	水彩/紙
133	開田 裕治	1/72 ダンバイン	1983	28.2x40	水彩/紙
134	開田 裕治	1/72 バストール	1983	43x31.5	水彩/紙
135	石橋 謙一	1/144 水中型ザク	1983	37.5x25.7	ガッシュ/紙
136	開田 裕治	1/72 レプラカーン	1984	48.7x35	水彩/紙
137	作家不明	銀河マシン 6号	1984	38x64	水彩/紙
138	小池 繁夫	オペレーションオメガ	1984	31x46.3	水彩/紙
139	石橋 謙一	1/144 ヘビーメタル パルブド	1984	36.4x25.7	ガッシュ/紙
140	石橋 謙一	1/144 ヘビーメタル グルーン	1984	36.4x25.7	ガッシュ/紙
141	石橋 謙一	1/60 ゼータガンダム	1985	51.5x36.4	ガッシュ/紙
142	石橋 謙一	メタル アーマー ドラグナー D-1	1987	51.5x36.4	ガッシュ/紙
143	石橋 謙一	メタル アーマー XD-03「ドラグナー3型」	1987	51.5x36.4	ガッシュ/紙
144	開田 裕治	1/144 リック・ドム II	1989	50.2x35.2	水彩/紙
145	開田 裕治	1/144 ハイ・ゴッグ	1989	35.5x50.2	水彩/ボード
146	作家不明	スターガオガイガー/ガトリングドライバー	1999	42x59	水彩/紙
147	小池 繁夫	1/72 ジェットビートル	2003	23.5x35.6	水彩/紙
148	小池 繁夫	1/144 ウルトラホーク1号	2003	25.8x37.4	水彩/紙
149	・キャラクターデザイン:カトキ ハジメ ・オリジナル3Dモデリング:森 康浩 ・フィニッシュワーク:有井 伸孝	1/100 MZV-747-J テムジン 747J	2004		CG(コンピューターグラフィックス)
150	・キャラクターデザイン:カトキ ハジメ ・オリジナル3Dモデリング:森 康浩 ・フィニッシュワーク:有井 伸孝	1/100 MZV-36T-H アファームド・ザ・ハッター	2005		CG(コンピューターグラフィックス)

3. 1. 3. 京都国立近代美術館所蔵名品展 日本画 100 年のきらめき 〈栖鳳・大観・春草・松園そして福田平八郎・加山又造・平山郁夫〉

概要 明治時代を迎え、洋画が急速に導入される一方、フェノロサ、岡倉天心を中心とした新日本画運動も勢いを増し、日本画も新しい方向へと向かった。

明治末以降は、院展で大観、春草らを軸に速水御舟らが活躍、官設展(文展など)では、栖鳳以下、上村松園、福田平八郎らが活躍し、さらに京都では大正時代に設立され、昭和初期まで続いた国画創作協会において土田麦僊、小野竹喬らの新世代の作家達の活動が注目を集めた。戦後では、創造美術の秋野不矩、加山又造らに代表される戦後に本格的に活躍をはじめめる世代が台頭する一方、日展や院展などでは広汎にわたる作家達が、多彩な作品を発表していった。

本展では、本市名誉市民福田平八郎ゆかりの京都画壇を中心に、こうした作家達の輝かしい活躍の跡を、京都国立近代美術館所蔵の名品 60 余点により紹介した。

会 期 平成 18 年 10 月 6 日(金)～11 月 19 日(日)

主 催 大分市美術館、京都国立近代美術館、大分合同新聞社

後 援 NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、大分ケーブルテレコム、エフエム大分

出品点数 62 件 73 点

観覧者数 10,209 人

観覧料 一般 1000 (800) 円／高大生 700 (500) 円、中学生以下無料

※ () 内は 20 名以上の団体料金

関連行事 ■講演会 (無料)

日 時 10 月 14 日(土) 午後 2 時～4 時

講 師 島田康寛氏(美術評論家)

演 題 近代日本画の展開 京都画壇を中心に 参加者 87 人

■美術館職員による展示解説 (要観覧料)

日 時 10 月 7 日(土)、21 日(土)、会期中毎週水曜日 午後 2 時～

参加者 142 人

■映画上映会 (無料)

日 時 10 月 8 日(日)、22 日(日)、29 日(日)、11 月 12 日(日)

午後 1 時 30 分～

内 容 (1)横山大観 (2)壁画よみがえる 参加者 115 人

印刷物 ・ポスターB2版・チラシA4版

関連記事 「日本画進化の軌跡」『大分合同新聞』夕刊 10 月 6 日

「日本画 100 年のきらめき 1～5」『大分合同新聞』夕刊 10 月 9 日～13 日

「多彩なきらめき 日本画 100 年展」『大分合同新聞』夕刊 10 月 19 日

「近代の名品 時代を追って展示」『西日本新聞』10 月 21 日

「融和する伝統と革新 日本画 100 年のきらめき展」『大分合同新聞』10 月 23 日

(担当 宮崎)

1、近代日本画のあけぼの

番号	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
1	幸野 棹嶺	春秋蛙合戦図	1864 頃	45×86.5	絹本着色
2	田能村直入	春夏山水図	春:1901 夏:1903	春:138.4×51.2 夏:137.5×52.3	絹本着色
3	谷口 香	雲母坂春宵・板敷山秋晩図	1913	(各) 108×40.7	絹本墨画
4	菊池 芳文	桜花群鴉(ぐんあず)図	1903 頃	157.5×84	絹本墨画淡彩
5	竹内 栖鳳	羅馬古城図	1901	126.8×51.5	絹本墨画淡彩
6	竹内 栖鳳	若き家鴨	1937	各 171×184	紙本着色
7	山元 春拳	春夏秋冬	1913	(各) 171.5×86.4	絹本着色
8	千種 掃雲	海女	1908	173×115	絹本着色
9	横山 大観、 菱田 春草	帰路・入船	1902	(各) 124.0×49	絹本着色
10	横山 大観	山路	1911 頃	159.6×70.9	絹本着色

2、国画創作協会とその周辺

番号	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
11	入江 波光	釣舟(風浪漁舟)	1939	39×59	紙本墨画淡彩
12	村上 華岳	観音之図(聖蓮華(しょうれんげ))	1930	132×31.3	紙本墨画淡彩
13	榊原 紫峰	白蓮図	1928 頃	77×86	絹本着色
14	土田 麦僊	鶉	1926	54.5×75.2	絹本着色
15	小野 竹喬	村道(北国の田舎道)	1923	244×187	絹本着色
16	伊藤 草白	島	1918	109.7×139	絹本着色
17	吹田 草牧	ポジリポの漁家	1923	72.5×88	絹本着色
18	新見 虚舟	海苔乾す早春	1927	87.5×129	紙本着色
19	粥川 伸二	長崎懐古(紅毛人遊興図のうち)	1926	33.6×42.7	紙本着色
20	野長瀬 晩花	夕陽に帰る漁夫	1920	187×382	紙本着色
21	秦 テルヲ	眠れる児	1923 頃	62.5×91.8	キャンバス・着色
22	甲斐庄楠音	裸婦	1921 頃	65×38.6	絹本着色
23	梶原緋佐子	矢場	1926	248×111.5	絹本着色

3、官展・院展の新世代

番号	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
24	堂本 印象	訶梨帝母(かりていも)	1922	中央:218.0×166.0 左右:(各)225.0×61.5	絹本着色

25	速水 御舟	秋茄子と黒茶碗	1921	28.0×25	絹本着色
26	小茂田青樹	双鳩図	1920頃	54.5×42.5	絹本着色
27	西村 五雲	曲馬	1927頃	48.5×56.5	絹本着色
28	橋本 閑雪	意馬心猿	1928	230×236	絹本着色
29	西山 翠嶂	秣（まぐさ）	1920	204.5×129.5	絹本着色
30	上村 松園	舞仕度	1914	170×202	絹本着色
31	富岡 鉄斎	東坡赤壁遊図	1922	145×40	紙本淡彩
32	富田 溪仙	清水秋酣図	1932頃	134.5×42.1	絹本着色
33	平福 百穂	高原	1931	72×92	紙本着色
34	池田 洛中	公園夏日	1933	140×202.5	絹本着色
35	三輪 晁勢	滞船	1935	174×169	絹本着色
36	小林 柯白	湖畔初夏	1933	(各) 165.5×184	絹本着色
37	安田 靱彦	源氏拳兵（頼朝）	1941	158×68	紙本着色
38	小林 古径	琴	1927	111.8×41.8	絹本着色
39	菊池 契月	朝爽	1937	149.8×72.1	絹本着色
40	鏑木 清方	たけくらべの美登利	1940	58×72.8	絹本着色
41	福田平八郎	鯉魚図	1931	56.2×71.6	絹本着色
42	福田平八郎	清晨	1935	141.5×51	絹本着色
43	福田平八郎	竹	1942	55.2×76.8	絹本着色
44	福田平八郎	花菖蒲	1934	145×82.8	絹本着色
45	福田平八郎	鮎	1950	42.5×65.5	紙本着色
46	福田平八郎	花の習作	1961	122.6×100	紙本着色

4、戦後の展開

番号	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	技法・素材
47	小野 竹喬	奥の細道句抄絵 田一枚植 ゑて立ち去る柳かな	1976	59×90	紙本着色
48	小野 竹喬	奥の細道句抄絵 あかあかと日は 難面(つれなく)もあきの風	1976	59.0×90	紙本着色
49	徳岡 神泉	蕪(かぶら)	1958	62.3×45.6	紙本着色
50	宇田 荻邨	夕涼	1956	85×106	絹本着色
51	北沢 映月	A夫人	1966	130×147	紙本着色
52	小倉 遊亀	舞妓	1969	158×133	紙本着色
53	森田 曠平	惜春(盲目物語より)	1986	171.6×363.4	紙本着色
54	安田 靱彦	富士朝暎(ちょうとん)	1974	41.6×32.4	絹本着色
55	平山 郁夫	画禅院青邨先生還浄(げん じょう)図	1979	(各) 171.2× 366.3	紙本着色
56	麻田 鷹司	鳥のいる作品	1953	153×206	紙本着色
57	秋野 不矩	カミの泉II	1976	124×256	紙本着色
58	加山 又造	黄山湧雲	1982	174.2×419.2	紙本墨画
59	吉岡 堅二	野火	1975	175.8×170	紙本着色
60	広田 多津	想	1988	150×110	紙本着色
61	石本 正	聴	2000	101.6×77.6	紙本着色・額
62	下村良之介	さす	1959	155×92.5	板、紙粘土、着色

3. 1. 4. 生誕 100 周年記念 佐藤敬展-新たな創造を求めて・ピカソとの出会い-

概要 本展では、これまで紹介されることのなかった新制作派協会設立前後の作品を中心に、戦中戦後の日本洋画壇に大きな刺激を送りつづけた郷土出身の洋画家佐藤敬の特筆すべき業績を紹介した。

会期 平成 18 年 12 月 1 日（金）～平成 19 年 2 月 5 日（月）

主催 大分市美術館、大分合同新聞社

後援 NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、大分ケーブルテレコム、エフエム大分

助成 財団法人 地域創造

出品点数 86 点

観覧者数 5,245 人

観覧料 一般 800（600）円／高大生 600（400）円、中学生以下無料
※（ ）内は 20 名以上の団体料金

関連行事 ■講演会（無料）

①日 時 12 月 1 日（金）午前 10 時 30 分～12 時 30 分

講師 岸井 眞弓氏（佐藤敬の長女）

演題 父との思い出 参加者 95 人

②日 時 1 月 13 日（土）午後 1 時 30 分～3 時 30 分

講師 東京文化財研究所 情報企画部 文化財アーカイブズ研究室長
山梨 絵美子氏

演題 佐藤敬の画業—近代的形象をもとめて 参加者 79 人

■岸井眞弓氏ギャラリートーク（要観覧料）

日 時 2 月 5 日（月）午後 2 時～3 時

講師 岸井 眞弓氏（佐藤敬の長女） 参加者 80 人

■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日 時 毎週水曜日 午後 2 時～ 参加者 94 人

印刷物 ・ポスター B2 版、チラシ A4 版、図録 A4 版 38 頁

関連記事 「初期作を中心にきょうから佐藤敬展」『大分合同新聞』 12 月 1 日

（抜粋） 「「父・佐藤敬」を語る」『大分合同新聞』夕刊 12 月 4 日

「生誕 100 周年記念「佐藤敬展」から（1）～（4）」『大分合同新聞』夕刊
12 月 13 日～12 月 16 日

（担当 岩尾）

番号	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法
1	佐藤敬	ベラスケス 模写	1928	80 × 60.5	油彩・キャンバス
2	佐藤敬	若き男の像	1929	92 × 73	油彩・キャンバス
3	佐藤敬	セーラー服の少女	1930	109 × 80	油彩・キャンバス
4	佐藤敬	la jonc	1930-34 頃	27.5 × 39.5	水彩・紙
5	佐藤敬	ツリコ・ヴェールの子供	1930-34	64.8 × 50.2	油彩・キャンバス
6	佐藤敬	ドン・キホーテ	1931	44.5 × 37	油彩・キャンバス
7	佐藤敬	婦人像 (窓際)	1931	162 × 114	油彩・キャンバス
8	佐藤敬	レ・クルン	1932	162 × 130	油彩・キャンバス
9	佐藤敬	Notre Dame du Paris (パリのノートルダム)	1932 頃	54 × 64	油彩・キャンバス
10	佐藤敬	独唱	1936	197 × 265	油彩・キャンバス
11	佐藤敬	制作	1936	197 × 265	油彩・キャンバス
12	佐藤敬	水の姿勢	1937	195 × 265	油彩・キャンバス
13	佐藤敬	垂土	1937	17.5 × 14.5	油彩・キャンバス
14	佐藤敬	月	1938	194 × 130	油彩・キャンバス
15	佐藤敬	雪	1938	193 × 124	油彩・キャンバス
16	佐藤敬	水災に就いて	1939	197 × 268	油彩・キャンバス
17	佐藤敬	暁	1940	130. 5 × 193. 6	油彩、キャンバス
18	佐藤敬	三人の家族	1940	145. 5 × 112. 1	油彩・キャンバス
19	佐藤敬	少女半身	1940	72.7 × 53.1	油彩・キャンバス
20	佐藤敬	母子	1940	73 × 60	油彩・キャンバス
21	佐藤敬	中国の風景 (3)	1941 頃	24.5 × 34.5	インク・パステル・紙
22	佐藤敬	漠門にて	1941	29.5 × 23	インク・パステル・紙
23	佐藤敬	玄武湖にて	1941	27 × 42.5	インク・パステル・紙
24	佐藤敬	中国の風景 (4)	1941	25 × 36	インク・パステル・紙
25	佐藤敬	安陸前線	1941	72 × 92	油彩・キャンバス
26	佐藤敬	南京光華門	1941	61 × 73	油彩、キャンバス
27	佐藤敬	安陸戦址	1941	62 × 87	油彩・キャンバス
28	佐藤敬	雨期来る (マニラ)	1942	31 × 41	油彩・キャンバス
29	佐藤敬	クラークフィールド攻撃	1942	53 × 44	油彩・キャンバス
30	佐藤敬	蟬の羽 (バリンタワック)	1943	73 × 53	油彩・キャンバス
31	佐藤敬	印度少女	1943	72.5 × 53.2	油彩・キャンバス
32	佐藤敬	眞弓	1943	40.8 × 31.5	油彩・キャンバス
33	佐藤敬	裸婦	1945 頃	高さ 7 × 径 13	陶器
34	佐藤敬	裸婦	1945 頃	高さ 7 × 径 13	陶器
35	佐藤敬	Ado in Beppu	1946	60.6 × 45.5	油彩・キャンバス
36	佐藤敬	枯葉	1946	73 × 53	油彩・キャンバス
37	佐藤敬	肖像 A	1946	73 × 53	油彩・キャンバス
38	佐藤敬	幕間	1947	73 × 53	油彩・キャンバス
39	佐藤敬	セーヌの橋	1947 頃	41 × 32	油彩・キャンバス
40	佐藤敬	眞弓	1947 頃	41 × 32	油彩・キャンバス

41	佐藤敬	(絵手紙)	1947	22 × 82	水彩・紙
42	佐藤敬	裸婦	1947	65 × 90	油彩・キャンバス
43	佐藤敬	パンを持つ子	1948	61 × 46	油彩・キャンバス
44	佐藤敬	裸婦 (A)	1948	64.8 × 90.8	油彩・キャンバス
45	佐藤敬	花輪	1948	70 × 52	油彩・キャンバス
46	佐藤敬	金魚	1949	73 × 61	油彩・キャンバス
47	佐藤敬	少女像 (仮題)	1949	40.8 × 31.2	油彩・キャンバス
48	佐藤敬	眞弓	1940年代	24.5 × 16.5	水彩・墨・紙
49	佐藤敬	デッサン (眞弓)	1940年代	21 × 25	水彩・墨・紙
50	佐藤敬	円い顔	1950	53 × 41	油彩・キャンバス
51	佐藤敬	美子	1950	22 × 22	インク・パステル・紙
52	佐藤敬	美子	1950	20.8 × 19.5	水彩・紙
53	佐藤敬	母子	1950	80 × 60	油彩、キャンバス
54	佐藤敬	LE DANS	1950	218. 2 × 290. 9	油彩、キャンバス
55	佐藤敬	ピアノと子供	1951	130 × 162	油彩、キャンバス
56	佐藤敬	浴場	1952	130 × 160	油彩・キャンバス
57	佐藤敬	裸婦	1952	73 × 91	油彩・キャンバス
58	佐藤敬	巴里の裏町	1956	32.5 × 50	グワッシュ・パステル・紙
59	佐藤敬	オテル・ド・ヴィル (巴里)	1956	32 × 41	グワッシュ・パステル・紙
60	佐藤敬	サン・ドニイ風景	1956	49 × 64	グワッシュ・パステル・紙
61	佐藤敬	罨	1961	92 × 73	油彩・キャンバス
62	佐藤敬	グワッシュ'62	1962	24 × 31	グワッシュ
63	佐藤敬	夜は漂う	1963	53 × 65	油彩、キャンバス
64	佐藤敬	化石	1964	60 × 73	油彩、キャンバス
65	佐藤敬	アイコン	1964	9 × 6.5	油彩・板
66	佐藤敬	空間の歴史 (黒)	1965	162. 3 × 130. 2	油彩、キャンバス
67	佐藤敬	皿のデザイン	1966	18 × 18	水彩・紙
68	佐藤敬	凝結波	1966	195 × 130	油彩、キャンバス
69	佐藤敬	二重空間	1970	8.5 × 11	油彩・キャンバス
70	佐藤敬	青のグワッシュ	1972	13.5 × 30	グワッシュ
71	佐藤敬	グワッシュ	1973	24 × 32.5	グワッシュ
72	佐藤敬	空間の通力	1973	116 × 179	油彩・キャンバス
73	佐藤敬	Gouauche '73	1973	24 × 31.5	グワッシュ・紙
74	佐藤敬	古墳	1974	23 × 31	グワッシュ
75	佐藤敬	朝	1974	22 × 17.5	油彩・キャンバス
76	佐藤敬	昼	1974	22 × 17.5	油彩・キャンバス
77	佐藤敬	朝	1975	60 × 73	油彩・キャンバス
78	佐藤敬	墨彩	1978	24 × 33	墨・グワッシュ・紙
79	佐藤敬	影中古墳	1978	24 × 32	グワッシュ
80	佐藤敬	赤のグワッシュ	1978	33 × 50	グワッシュ

81	佐藤敬	遥かなる時間	1978	51 × 33	グワッシュ・墨・和紙
82	佐藤敬	墨彩	1978	24 × 33	グワッシュ・墨・紙
83	藤田嗣治	佐藤美子	1930 頃	18.5 × 12	水彩・紙
84	藤田嗣治	佐藤敬・美子	1944 頃	17.5 × 20	淡彩・紙
85	猪熊弦一郎	眞弓像	1945 頃	24.5 × 30.5	淡彩・紙
86	ピカソ	女の顔	1952 頃	高さ 53 × 径 27	陶器

3. 1. 5. ハウステンボス美術館所蔵品による エッシャーの不思議な世界

概要 本展では、オランダを代表する作家のひとりとして位置づけられるエッシャーの不思議な世界の魅力の全貌をハウステンボス美術館が所蔵するコレクションの中から、厳選した作品と関連資料により紹介した。

会期 2007年2月17日(土)～3月25日(日)

主催 大分市美術館、ハウステンボス美術館

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、大分ケーブルテレコム、エフエム大分

出品点数 171点

観覧者数 18,819人

観覧料 一般800(600)円／高大生600(400)円、中学生以下無料
※()内は20名以上の団体料金

関連行事 ■講演会 (無料)

日時 平成19年2月17日(土) 午後2時～3時30分

講師 大田慶子氏(ハウステンボス美術館 学芸員)

演題 エッシャーの作品とその魅力について

参加者 120人

■美術館職員による展示解説 (要観覧料)

日時 会期中毎週水曜日 午後2時～

参加者 157人

印刷物 ・ポスターB2版・チラシA4版

関連記事 「不思議世界だまし絵の妙」『大分合同新聞』夕刊2月17日、
「だまし絵の世界楽しんで」『読売新聞』朝刊3月1日、
「いつも新鮮な驚き 大田学芸員が講演」『大分合同新聞』夕刊3月1日、
「だまされる快感」『大分合同新聞』朝刊3月19日

(担当 大神)

番号	作品名	制作年	寸法(mm)	素材・技法
1	自画像	1917	216 × 131	リノカット
2	赤ん坊	1917	93 × 110	リノカット
3	人物の習作	1920	490 × 350	ドローイング
4	聖堂のパイプオルガン	1920	635 × 475	ドローイング
5	椅子に座っている自画像	1920	195 × 168	板目木版
6	兎	1920	176 × 368	板目木版

7	香水	1921	120 × 90	板目木版
8	マントン近くの木立	1921	283 × 353	板目木版
9	八つの頭	1922	325 × 340	板目木版
10	イルカ	1923	291 × 492	板目木版
11	天地創造の二日目	1925	279 × 374	板目木版
12	ソベリカ (コルシカ)	1928	505 × 655	ドローイング
13	ヴォルトウルノの聖ヴィンセント修道院	1929	483 × 660	ドローイング
14	ゲネツザノ	1929	608 × 457	ドローイング
15	妻、イエッタ・エッシャー (ウミカー) の肖像	1929	267 × 217	ドローイング
16	バルバラノ (チミノ)	1929	176 × 236	リトグラフ
17	スカノの通り (アブルツツィ)	1930	627 × 431	リトグラフ
18	モラノ (カラブリア)	1930	240 × 321	板目木版
19	ペンテダッティロ (カラブリア)	1930	197 × 255	リトグラフ
20	フィオマーラ (カラブリア)	1930	227 × 299	リトグラフ
21	スティロのカトリック教会 (カラブリア)	1930	226 × 297	リトグラフ
22	ツィッラ (カラブリア)	1931	297 × 226	リトグラフ
23	トロペア (カラブリア)	1931	313 × 235	リトグラフ
24	サンタ・セヴェリナ (カラブリア)	1931	232 × 310	リトグラフ
25	アトラニの地下通路 (アマルフィ海岸)	1931	180 × 129	木口木版
26	アトラニの荒れ果てた家々 (アマルフィ海岸)	1931	308 × 226	リトグラフ
27	蜘蛛の巣	1931	179 × 138	板目木版
28	『24の寓意画』	1931	177 × 138	板目木版
29	『24の寓意画』の目次	1931	180 × 140	板目木版
30	凧	1931	180 × 96	板目木版
31	花	1931	180 × 135	板目木版
32	日時計	1931	180 × 140	板目木版
33	花瓶	1931	180 × 140	板目木版
34	鉄床	1931	180 × 140	板目木版
35	ブイ	1931	180 × 140	板目木版
36	やしの木	1931	180 × 140	板目木版
37	日時計	1931	180 × 140	板目木版
38	蒸気ローラー	1931	180 × 140	板目木版
39	火打ち石	1931	180 × 140	板目木版
40	ろうそくの火	1931	180 × 140	板目木版
41	標識	1931	180 × 140	板目木版
42	蜜蜂の巣箱	1931	180 × 140	板目木版
43	リス	1931	180 × 140	板目木版
44	キノコ	1931	180 × 140	板目木版
45	天秤	1931	180 × 140	板目木版
46	サイコロ	1931	180 × 140	板目木版
47	サボテン	1931	180 × 140	板目木版
48	井戸	1931	180 × 140	板目木版
49	隠れ家	1931	180 × 140	板目木版

50	じょうろ	1931	180 × 140	板目木版
51	南京錠	1931	180 × 140	板目木版
52	『スコラ哲学者の恐怖の冒険』の挿絵 (5ページ)	1931	229 × 168	板目木版
53	同上(11ページ)	1931	229 × 168	板目木版
54	同上(15ページ)	1931	229 × 168	板目木版
55	同上(19ページ)	1931	229 × 168	板目木版
56	同上(21ページ)	1931	229 × 168	板目木版
57	同上(25ページ)	1931	229 × 168	板目木版
58	サン・コシモ(ラヴェッロ)	1932	313 × 222	リトグラフ
59	トゥレッコの村(南イタリア)	1932	311 × 225	リトグラフ
60	マリア病院の玄関(ラヴェッロ)	1932	269 × 211	木口木版
61	ラヴェッロ広場のライオン噴水	1932	213 × 323	リトグラフ
62	サン・ミケーレ・デイ・フリソーネ(ローマ)	1932	435 × 491	リトグラフ
63	モラ城とエトナ山(シシリー)	1932	225 × 310	リトグラフ
64	やしの木	1933	397 × 397	木口木版2色刷
65	ブロンテ付近のエトナ山(から流出した古い溶岩) (シシリー)	1933	217 × 307	リトグラフ
66	マドニエ山脈のカルタブトゥロ(シシリー)	1933	229 × 308	リトグラフ
67	1928年にエトナ山から流出した溶岩 (シシリー)	1933	212 × 313	リトグラフ
68	カルピの松林	1933	357 × 468	板目木版
69	夜のローマ小さな教会(ヴェネツィア広場)	1934	242 × 320	木口木版
70	雪景色上の飛行機	1934	300 × 320	板目木版
71	写像球体を持つ手	1935	318 × 213	リトグラフ
72	サン・ピエトロ寺院の内部(ローマ)	1935	237 × 316	木口木版
73	パッタ	1935	181 × 242	木口木版
74	コガネムシ	1935	180 × 240	木口木版
75	サングレーア(マルタ)	1935	310 × 460	板目木版
76	救命艇	1936	312 × 238	ドローイング
77	義母、サラグライヒマンの肖像	1935	275 × 227	ドローイング ブラックとクレヨンと鉛筆
78	サン・ピエトロ寺院とシスティナ礼拝堂の間	1936	311 × 220	リトグラフ
79	静物と街路	1937	487 × 490	板目木版
80	聖マタイ受難のプログラム	1938	153 × 104	板目木版
81	昼と夜	1938	391 × 677	板目木版
82	三男ヤン・エッシャーの誕生通知カード	1938	117 × 77	板目木版
83	空と水 I	1938	435 × 439	板目木版
84	発展 II	1939	455 × 455	板目木版
85	蔵書票 D. H. ロードハウゼン	1942	80 × 60	木口木版
86	メタルフォーゼ II	1940	192 × 389 5	板目木版
87	自画像	1943	255 × 255	スクラッチドローイン

				ゲ
88	爬虫類	1943	334 × 385	リトグラフ
89	蔵書票 A. M. E. ファン・ディスフック	1943	80 × 60	木口木版
90	出会い	1944	342 × 464	リトグラフ
91	《平面の正則分割》の習作	1941	244 × 240	水彩 インク
92	《平面の正則分割》の習作	1942	178 × 280	水彩 インク
93	《平面の正則分割》の習作	1944	265 × 202	水彩 インク
94	《平面の正則分割》の習作	1953	190 × 195	水彩 インク
95	三つの球体 I (試作)	1945	279 × 169	木口木版
96	臨時アカデミーの修了証書	1945	342 × 240	板目木版
97	蔵書票 J. C. デ・ブラウン	1946	80 × 60	木口木版
98	騎手	1946	239 × 449	板目木版
99	年賀状	1946	118 × 101	板目木版
100	上と下	1947	503 × 205	リトグラフ
101	露滴	1948	179 × 245	メゾチント
102	太陽と月	1948	251 × 270	板目木版
103	クリスタル	1947	134 × 173	メゾチント
104	星	1948	320 × 260	木口木版
105	《貝殻》の習作	1949	108 × 157	ドローイング
106	貝殻	1949	160 × 109	メゾチント
107	馬と鳥	1949	87 × 72	木口木版
108	二重の惑星	1949	直径 374	木口木版
109	対照 (秩序と混沌)	1950	280 × 280	リトグラフ
110	波紋	1950	260 × 320	リノカット
111	写像球体の自画像	1950	直径 82	板目木版
112	二つの交わる平面	1952	224 × 310	板目木版
113	水たまり	1952	240 × 319	板目木版
114	四人のグラフィックアーティスト	1952	101 × 77	板目木版
115	地、年賀状	1952	155 × 135	板目木版
116	空、年賀状	1952	154 × 134	板目木版
117	火、年賀状	1952	156 × 135	板目木版
118	水、年賀状	1952	155 × 135	板目木版
119	立方体による空間分割	1952	266 × 266	リトグラフ
120	同心状の球面片	1953	241 × 241	木口木版
121	ロバの E	1953	97 × 65	木口木版
122	外皮	1955	190 × 280	ドローイング
123	四面体の小惑星	1954	430 × 430	板目木版
124	凹凸	1955	275 × 335	リトグラフ
125	秩序と混沌 II	1955	直径 272	リトグラフ
126	深み	1955	320 × 230	木口木版・板目木版
127	三つの世界	1955	362 × 247	リトグラフ
128	魚	1955	88 × 77	板目木版
129	ろうそくの火	1956	128 × 88	板目木版

130	婚姻の絆	1956	253 × 339	リトグラフ
131	版画画廊	1956	319 × 317	リトグラフ
132	徐々に小さく（中心部の試摺り）	1956	190 × 190	木口木版・板目木版
133	立方体とマジックリボン	1957	275 × 335	リトグラフ
134	平面の正則分割	1957	240 × 180	板目木版
135	平面の正則分割	1957	240 × 180	板目木版
136	平面の正則分割	1957	240 × 180	板目木版
137	平面の正則分割	1957	240 × 180	板目木版
138	平面の正則分割	1957	240 × 180	板目木版
139	平面の正則分割	1957	240 × 180	板目木版
140	平面充填Ⅱ	1957	315 × 370	リトグラフ
141	渦巻き	1957	438 × 235	木口木版・板目木版
142	ベルベデーレ（物見の塔）	1958	462 × 295	リトグラフ
143	円の極限Ⅰ	1958	直径 418	板目木版
144	扁平虫類	1959	338 × 412	リトグラフ
145	魚とうろこ	1959	378 × 378	板目木版
146	上昇と下降	1960	355 × 285	リトグラフ
147	メビウスの輪Ⅰ	1960	238 × 259	木口木版・板目木版
148	滝	1961	380 × 300	リトグラフ
149	方形の極限	1964	340 × 340	板目木版
150	《蛇》の習作	1969	117 × 93	板目木版
151	バベルの塔	1928	625 × 381	版木
	空中の城	1928	625 × 381	版木
152	花瓶	1931	180 × 140	版木
153	キノコ	1931	180 × 140	版木
154	チョウ	1931	177 × 140	版木
155	年賀状	1946	118 × 110	版木
156	騎手	1946	222 × 452	版木
157	騎手	1946	230 × 452	
158	騎手	1946	243 × 452	
159	切手（10セント、20セント）	1949	各 25 × 25	グラビア印刷
160	フェルブリファ缶	1963	140 × 140	ブリキ製
161	魚模様の球体	年代不詳	140 × 140	プラスチック
162	カーペット	年代不詳	228 × 162 0 × 0	毛
163	ゴブラン織のタペストリー	年代不詳	132 × 105 5 × 0	毛
164	詩画集『24の寓意画』	1932	231 × 203	板目木版
165	研究書『平面の正則分割』	1958	350 × 260	書籍
166	作品集『M. C. エッシャーのグラフィック作品とドローイング』のカバー	初版 1959	254 × 513	クロス装丁
167	悪魔（展覧会案内状）	1953	97 × 59	紙
168	木と動物（展覧会案内状）	1954	44 × 99	紙
169	魚（カード詩：H. R. ホルスト）	1954頃	75 × 82	紙

170	魚（展覧会案内状）	1960	81 × 81	紙
171	立方体を持つ男（展覧会案内状）	1965	64 × 64	紙